あなたと議会をつなぐ

とういん議会だより



東員町議会HPはこちら▶

令和8年10月2日

9月定例会

169号

発行　三重県東員町議会

●決算・補正予算・請願……2
●スポーツ少年団で聴きました……8
●8人が町政を問う……11
●委員会活動……16

瀬古泉防災訓練

決算審査

「税金の使い道！

９月定例会：９月１日～18日
議案件数：報告３件、議案15件、認定６件、請願４件

議会が可決した令和７年度予算の使い道は適切だったのか、また予算（税金）を使った結果、その成果はどうだったのか、町民の目線に立ち真剣に決算を確認しました。

ふるさと納税の寄附額は倍増

問 ふるさと納税の寄附額が昨年より約770万円増えています。その理由は何ですか。

答 総務課　ポータルサイトの拡充（令和７年度には「さとふる」等を開設）の成果が現れてきたものと考えます。



美味しいものがいっぱい

すぐに来てくれてますか

問 救急車の出動回数が昨年度より87件増えていますが、緊急搬送に支障はありませんか。

答 総務課　近隣市町と共同運営する指令センターで通報を受付け、出動車両を管理しています。救急通報が重なり出動できないといった報告はありません。



命を守る救急体制の充実

いざという時の点検を

問 自治会防災倉庫の貸し出し分について、更新要望が多いものは何ですか。

答 総務課　防災倉庫の雨漏り修繕や、発電機のエンジンがかからないなどの相談が出ています。



各自治会にある防災倉庫

北勢線を利用しましょうね

問 北勢線の乗車人員は約223万人/年と、前年度より約3万人（+1.3%）増加しましたが、東員駅と穴太駅の乗車人員はどうですか。

答 政策課　東員駅は約17.5万人/年（+3.5%）、穴太駅は約11.4万人/年（+1.2%）の実績です。



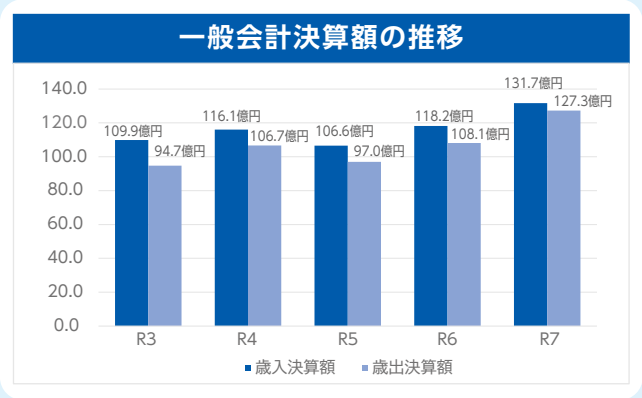
地域の大切な北勢線

しっかり審査を」

認定

入ったお金（歳入）＝131 億 7100 万円

使ったお金（歳出）＝127 億 2600 万円



令和7年度の一般会計支出額は前年度と比べて約19億円(約18%)増加しました。

増加の主な要因としては、新東員第一中学校建設など学校施設整備費が約10億円、3施設(役場庁舎・保健福祉センター・ふれあいセンター)に非常用発電設備設置など約4億円、道路整備や中部公園内の橋改修など約1.4億円、給与改正など人件費が約2.3億円増加したことなどです。

地域と動物が共生できるまちへ

問 TNR事業（野良猫を不妊化して元の場所に戻す）はどのように行っていますか。

答 みらい環境課　住民からの相談を受けて、敷地などに檻（おり）を設置させてもらい捕獲しています。飼い猫が捕獲されないように設置前には回覧で周知しています。



野良猫を減らすために

不足する学童保育所

問 学童保育所（小学生児童の放課後の居場所確保）は足りているのですか。

答 子ども家庭課　施設が不足している学童では、一部制限をかけて運営しています。施設の増設計画はありませんが、制限を緩和できるよう「夏休み限定の学童」を令和9年度に実施します。



プレハブ校舎の２階

草刈りが間に合わない

問 町道などの草刈りはどうしているのですか。

答 建設課　自治会に依頼している他にシルバー人材センターや専門業者に委託して行っていますが、全てを満たせてはいないと考えます。



暑い中お疲れ様です

東員町産大豆を地域の力に

問 「マメマチプロジェクト」のこれまでの成果をどう評価していますか。

答 **産業課**　本町で生産された大豆は、従来のJAへの出荷に加え特産品加工材料として町内での加工を実現できたことにより、一定の成果があったと考えています。

今後も取り組みを継続していきます。



大豆の加工施設

持続可能な保育体制を

問 保育園の保育士不足はどうですか。

答 **学校教育課**　担任保育士の必要人数は83名です。育休などによる代替え保育士の確保などもあり、ぎりぎりで運営しています。



楽しい保育園

児童数が増えています

問 神田小学校の仮設校舎1棟の賃借期間が令和9年3月で終了しますが、その後はどうしまか。

答 **教育総務課**　しばらくは児童数が減ることはないので、継続更新します。



仮設校舎で学んでいます

帰りも暑さ対策しています

問 児童の熱中症対策はどうしていますか。

答 **学校教育課**　体育の授業ができないときは内容を変えて涼しい教室などで行っています。

また、登下校時に児童が装着してくるネッククーラーを冷却するための冷凍庫を小学校に設置しました。



カッチカチに冷やしています

決算審査 認定

特別会計 企業会計

会計区分		決算概要
特別会計	国民健康保険	加入世帯数は 2853 → 2693 世帯に減少、加入者数も減少しています。 収支差引額は、1 億 2847 万円の黒字となりました。
	後期高齢者医療	被保険者数は 4448 → 4653 人に増加しています。 収支差引額は、89 万円の黒字となりました。
	介護保険	要介護認定者数は 26 人増えて 1042 人となりました。 収支差引額は、3 億 6039 万円の黒字となりました。
企業会計	水道事業	「東員町水道施設更新計画」に基づいて施設や管路の更新を行っています。 水道料金の改定もあり、純利益は 2930 万円でした。
	下水道事業	ストックマネジメント計画に基づくマンホールポンプの更新工事などを行いました。純利益は 4794 万円の黒字となりました。

増える介護需要

問 介護給付費の特徴はどのようですか。

答 健康長寿課　要介護認定数の増に比例して給付件数が増えています。

　高齢者数のピークが2035年頃ですが、介護給付費のピークはその少し後に来ると考えています。



寄り添う包括支援センター

健康寿命ナンバーワン

問 フレイルチェック事業を今後どのように進めますか。

答 健康長寿課　全地域をまわることを目的に活動します。



食事・健康・地域参加が元気印

水道料金の改定で黒字

問 次回の料金改定はいつですか。

答 上下水道課　水道料金の見直しは5年毎となっているので次は令和12年度になります。

問 災害などがあった場合でも見直すことはありませんか。

答 上下水道課　原則、ありません。



配水池（給水タンク）

安心・便利なまちづくりへ

可決

コミュニティバス事業費 (634万円)

バス利用者のため屋根とベンチを設置

概要 オレンジバスの「カネスエ前バス停」の土地を購入し、整備します。

問 バス停用地買収の広さと、ベンチの規模は何人座れますか。

答 政策課　バス停用地は58㎡(18坪)で、4人座れる規模のベンチを設置します。



写真はイメージです

災害対策費 (300万円)

家庭の防災力を高め購入費を補助

概要 家庭で使用する防災用品購入費の1/2を補助します。(1世帯あたり上限5000円で1回のみです。)

問 補助金はどのように申請し、住民周知　はどのようにしていきますか。

答 総務課　省エネ家電補助金申請と同様に、スマホで電子申請ができます。申請方法を広報とういん10月号でお知らせします。



備えることが命を守る

農業の変化に合わせ、委員定数を見直し

概要 農業委員の定数を令和9年5月より2名削減し、12名にします。

問 定数削減をしても担当地域ごとの相談対応や農地パトロールが無理なく回れますか。

答 産業課　タブレット端末を使用することにより、農地パトロール、相談業務などに活用し、支障はありません。



東員町の農業を守る

請願１号

【件名】防災対策の充実を求める

【請願者】
三重県員弁郡いなべ市 PTA 連合会
会　長　前川　久代
三重県員弁郡いなべ市校長会
会　長　児玉　弘明
三重県教職員組合　桑名員弁支部
支部長　　前田　潤一

【請願概要】
　子どもたちの安全・安心を確保するため、巨大地震などの災害を想定した防災対策の充実をはかるよう、国の関係機関への意見書提出を議会に要望されました。

【審査結果】
全会一致で採択

意見書詳細は▶

請願２号

【件名】子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める

【請願者】
三重県員弁郡いなべ市 PTA 連合会
会　長　前川　久代
三重県員弁郡いなべ市校長会
会　長　児玉　弘明
三重県教職員組合　桑名員弁支部
支部長　　前田　潤一

【請願概要】
　子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度が拡充するよう、国の関係機関への意見書提出を議会に要望されました。

【審査結果】
全会一致で採択

意見書詳細は▶

請願３号

【件名】教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める

【請願者】
三重県員弁郡いなべ市 PTA 連合会
会　長　前川　久代
三重県員弁郡いなべ市校長会
会　長　児玉　弘明
三重県教職員組合　桑名員弁支部
支部長　　前田　潤一

【請願概要】
　子どもたちの「豊かな学び」の保障にむけ、教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算を拡充するよう、国の関係機関への意見書提出を、議会に要望されました。

【審査結果】
全会一致で採択

意見書詳細は▶

請願４号

【件名】義務教育費国庫負担制度の充実を求める

【請願者】
三重県員弁郡いなべ市 PTA 連合会
会　長　前川　久代
三重県員弁郡いなべ市校長会
会　長　児玉　弘明
三重県教職員組合　桑名員弁支部
支部長　　前田　潤一

【請願概要】
　義務教育費国庫負担制度が拡充され、国の責務として必要な財源が確保されるように、国の関係機関への意見書提出を議会に要望されました。

【審査結果】
全会一致で採択

意見書詳細は▶

スポーツ少年団の楽しいこ

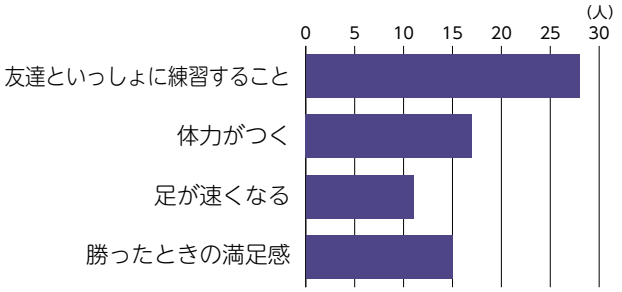
笹尾西スポーツ少年団で聴きました!



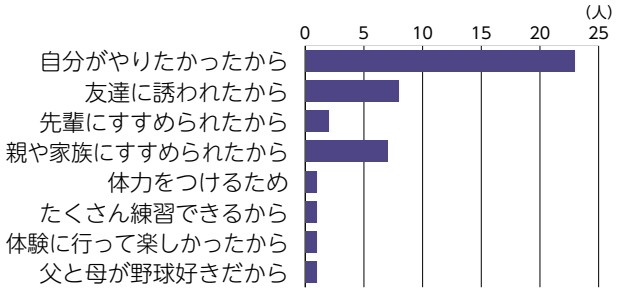
☆質問項目

❶楽しいところ・良いところ　❷入団した理由　❸大変なところ　❹やってよかったこと　❺一言コメント

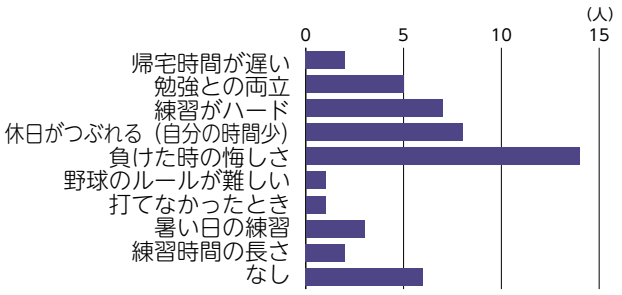
❶楽しいところ・良いところ（複数回答あり）



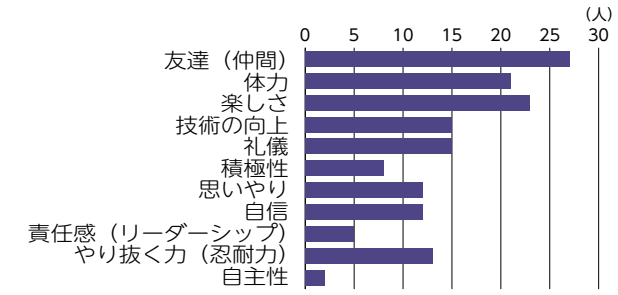
❷入団した理由（複数回答あり）



❸大変なところ（複数回答あり）



❹やってよかったこと（複数回答あり）





❺一言コメント

■渡部監督
団員を増加させて、年齢に関係なく友達を増やしていきたい。

■水谷 泰晴さん（主将　6年）
みんなが一体となって大会で優勝する。

■作山 奏汰さん（副主将　6年）
一試合ごとを大切にし、プレーを楽しみ勝利する。

■小倉 希歩さん（5年）
野球が楽しいので6年生まではあきらめずに続ける。

■平野　楽さん（6年）
家でも練習し、ご飯をたくさん食べる。

■村田　楓さん（4年）
キャプテンになる。

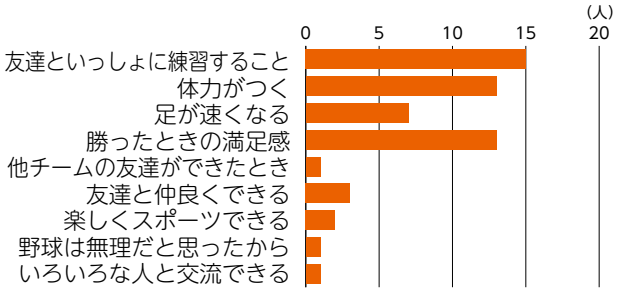
と♪ 大変なことなど

東員SBSスポーツ少年団で聴きました！

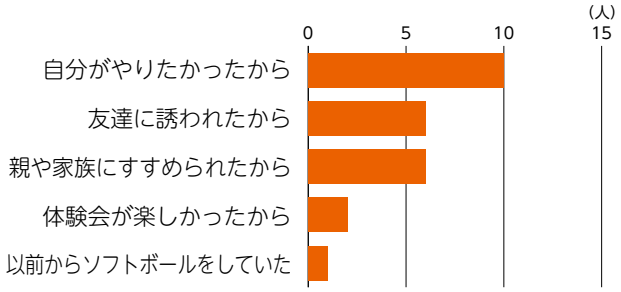


ご協力くださいました皆さん、ありがとうございました！

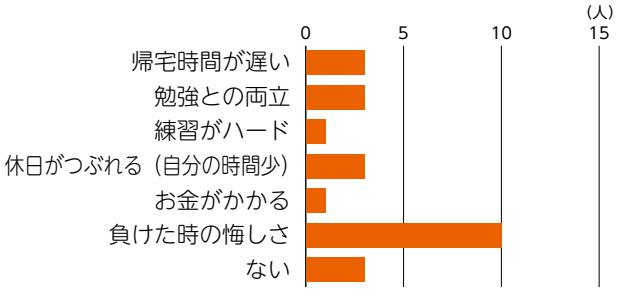
❶楽しいところ・良いところ（複数回答あり）



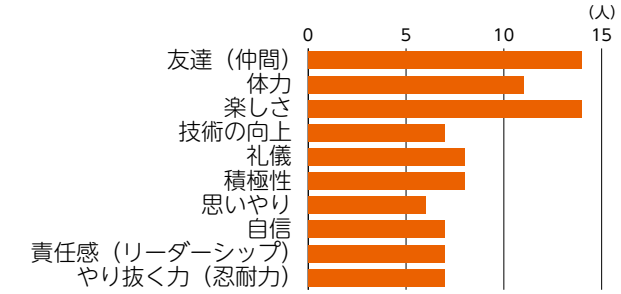
❷入団した理由（複数回答あり）



❸大変なところ（複数回答あり）



❹やってよかったこと（複数回答あり）





❺一言コメント

■徳永監督
ソフトボールが大好きで最後まで諦めずやる気のある仲間を募集中!!

■池田 彩帆さん（主将　6年）
元気なチームにまとめられる主将になりたい。

■川上 葵子さん（副主将　6年）
みんなを引っ張っていく人になりたい。

■黒木 ひかりさん（6年）
これからもソフトボールを全力でがんばりたい。

■伊藤 帆乃花さん（6年）
ソフトボールをはじめて平日も体を動かすようになった。

■位田 音乃巴さん（6年）
試合でも元気に声を出して全力でプレーすることと笑顔を大切にしていきたい。

各議案の賛否

令和８年度第５回定例会　（９月１日～９月18日）

○全会一致の議案○

万円未満は四捨五入して表示しています

議　案　名	審議結果
教育委員会の委員の任命について（再任） 概要　教育委員会の委員、松宮あけみ氏を再任するにあたり、議会の同意を求めるものです。	同意
財産の取得について 概要　役場庁舎のフロア改修で使用する机、椅子などを財産として取得するものです。	可決
財産の取得について 概要　消防団第２分団詰所に配備する消防ポンプ自動車を財産として取得するものです。	可決
財産の取得について 概要　避難所で使用するための充電式 LED 投光器 20 基を財産として取得するものです。	可決
財産の取得について 概要　避難所で使用するための折り畳み式簡易ベッド 600 台を財産として取得するものです。	可決
財産の取得について 概要　東員第一中学校の新校舎で使用する机、椅子など（497 品目）を財産として取得するものです。	可決
東員町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要　予防接種事務のデジタル化対応など、住登外者の個人番号の独自利用を定めるものです。	可決
東員町認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要　地方自治法施行規則の改正に伴う条ずれが生じたため、所要の改正を行うものです。	可決
東員町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要　人事院規則の改正に準じ、災害応急作業等手当の額を増額するものです。	可決
東員町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について 概要　農業委員の定数を 14 人から 12 人に改めるものです。	可決
東員町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について 概要　政令の改正に伴い、非常勤消防団員等に係る葬祭補償の額を増額するものです。	可決
令和７年度東員町一般会計決算認定について 概要　歳入決算額 131 億 7145 万円　歳出決算額 127 億 2633 万円　歳入歳出差引残額 4 億 4513 万円	認定
令和７年度東員町国民健康保険特別会計決算認定について 概要　歳入決算額 27 億 5950 万円　歳出決算額 26 億 3102 万円　歳入歳出差引残額 1 億 2848 万円	認定
令和７年度東員町後期高齢者医療特別会計決算認定について 概要　歳入決算額 5 億 2954 万円　歳出決算額 5 億 2865 万円　歳入歳出差引残額 89 万円	認定
令和７年度東員町介護保険特別会計決算認定について 概要　歳入決算額 23 億 7178 万円　歳出決算額 20 億 1138 万円　歳入歳出差引残額 3 億 6040 万円	認定
令和７年度東員町水道事業会計決算認定について 概要　収益的収支決算額　収入 4 億 1521 万円　支出 3 億 7135 万円 資本的収支決算額　収入 1 億 3952 万円　支出 2 億 437 万円	認定
令和７年度東員町下水道事業会計決算認定について 概要　収益的収支決算額　収入 8 億 3000 万円　支出 7 億 7210 万円 資本的収支決算額　収入 3 億 4360 万円　支出 4 億 1328 万円	認定
令和８年度東員町一般会計補正予算（第３号） 概要　歳入歳出 1671 万円を増額補正し、予算総額を 152 億 1055 万円とするものです。	可決
令和８年度東員町介護保険特別会計補正予算（第１号） 概要　歳入歳出 72 万円を増額補正し、予算総額を 20 億 6885 万円とするものです。	可決
東員第一中学校建設事業請負契約の変更契約について 概要　東員第一中学校建設事業請負契約について契約金額を変更するものです。	可決
防災対策の充実を求める請願書 発議　子どもたちの安全・安心を確保するため、巨大地震などの災害を想定した防災対策の充実を求めるものです	採択
子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願書 発議　子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求めるものです。	採択
教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願書 発議　子どもたちの「豊かな学び」の保障にむけ、教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求めるものです。	採択
義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願書 発議　義務教育費国庫負担制度が充実され国の責務として必要な財源が確保されるよう求めるものです。	採択

○賛否の分かれた議案・件名○

議案名・件名 ＼ 議員名	伊藤まり	山田由紀子	大崎昭一	広田久男	伊藤治雄	片松雅弘	大谷勝治	三林浩	山崎まゆみ	島田正彦	南部豊	水谷喜和	川瀬孝代	三宅耕三	審議結果
東員町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について 概要　国民健康保険料の資産割を廃止し、所要の改正を行うものです。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	－	可決

議長（－）は採決に加わらない。ただし、可否同数の場合は議長裁決。○は賛成、×は反対。退は退席。欠は欠席。

一般質問

一般質問とは、町政・財政全般について町長の考えや疑問点を質す政策論議のことを言います。
ただし、議案審議（委員会など）の段階で質問できる内容は一般質問としては適当ではないとされています。

8人が町政を問う

P12 片松　雅弘 議員
・重層的支援について

P12 大崎　昭一 議員
・「命を守る」対策と「命をつなぐ」対策の重点化（国交省南海トラフ巨大地震対策計画の変更）について
・災害直接死を未然防止することについて
・災害関連死弔慰金について

P13 山崎まゆみ 議員
・ずっと安心して暮らせる地域づくりについて

P13 水谷　喜和 議員
・農地に隣接する町道、農道及び農業用排水路の維持管理について

P14 川瀬　孝代 議員
・英語教育について
・プレコンセプションケアについて

P14 伊藤　まり 議員
・財政状況と体育館の空調設備について
・スマホ教室について

P15 伊藤　治雄 議員
・住民意識調査について
・決算状況からみた今後の各種政策の推進について

P15 山田由紀子 議員
・機構改革、フロア改修、窓口拡充の取り組みについて
・町内の医療機関について
・企業誘致の予定について
・外国人との共生について

一般質問の内容を動画で視聴できます。
町ホームページの「東員町議会」から「録画動画配信」を検索するか、スマートフォンやタブレットで二次元コードを読み取りご覧ください。

東員駅から見た新東員第一中学校建設現場（9月撮影）

Q. 行政と社協の連携体制は

A. スムーズに進むよう努めます

片松（かたまつ）雅弘（まさひろ）議員



問 令和7年度から東員町地域福祉計画と社会福祉協議会の地域福祉活動計画が、高齢・障がい、子ども・生活困窮など分野ごとにバラバラだった支援を「世代や属性を問わず」「断らず受け止める」形で一体的に行うため、連携していますが、分野をまたぐ重層的支援や調整はうまく機能していますか。

答 地域福祉課長　包括的支援体制の導入については、従来の縦割り型の支援を見直し、関係課の情報共有や、複雑で複合的な課題を抱える世帯に対する分野を超えた一体的な支援を検討、実施できる体制となっています。社会福祉協議会とも、地域福祉計画を共有し、実務レベルでの連携がスムーズに進むよう努めています。

連続する赤字は

問 社会福祉協議会の令和8年6月の理事会・評議員会で、令和7年度事業報告・決算の審議がされ、収支は900万円の赤字であり、また、令和8年3月に審議された令和8年度事業計画・予算でも、さらに多い、約1,280万円の赤字が見込まれています。

元行政関係者が理事・監事に就任し、2名の職員が幹部として出向されていますが、理事会ではどのような意見や改善提案が出されていたのですか。

答 総括課長　理事会では、決算について事務局から説明があり幹事から適正である旨の監査報告がありました。

その後、理事からも疑問も議論もありませんでした。



丁寧な相談ができます

Q. 関連死弔慰金マニュアル策定は

A. 年度内に完成を目指します

大崎（おおさき）昭一（しょういち）議員



問 「南海トラフ巨大地震対策」が改定されました。

小学校体育館のエアコン設置計画前倒し、直接死、関連死をなくすなどへの取り組みを伺います。

答 総括課長　国の基本方針変更を踏まえ「命を守る」「命をつなぐ」対策を推進します。「木造住宅耐震化補助」「家具転倒防止事業」「避難所生活環境整備」などを実施しています。

体育館へのエアコン設置計画は、本年度、町の防災拠点整備方針作成の中で検討します。

問 「広域避難協定」は本町が桑名市、木曽岬町の被災者を受け入れる締結をしていますが、本町被災者の受け入れ先自治体はどこですか。

答 総務課長　町内で避難所が不足する場合は、三重県、全国知事会中部ブロック応援協定により、避難先を調整します。

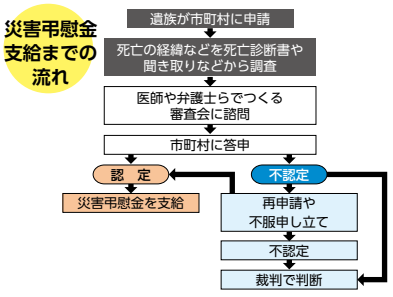
問 「住宅耐震化促進アクションプログラム」事業を伺います。

答 建設課長　無料耐震診断は昨年度までに533件、補強工事は35件実施しました。ただ、未補強住宅はまだ1000件以上ありますので、これからも耐震化を促進します。

問 災害関連死弔慰金支給審査委員会の進捗状況を伺います。

答 地域福祉課長　委員選任は、いなべ医師会に内諾をいただき、顧問弁護士とは8月20日に締結しました。「マニュアル策定」は年度内完成を目指します。

契約実務は齟齬（そご）がないように、遺族の方に寄り添う姿勢と、法令遵守で取り組みます。



Q. 安心して暮らせる地域は

A. 住民同士がつながることです

山崎（やまざき） まゆみ 議員



問 町総合計画の重点施策「協力し合えるまち」について伺います。
(1)令和3年「地域コミュニティ応援プロジェクト」発足時の自治会向け交付金の制度設計の進捗と、今後の方針はどうですか。
(2)「町内の地域づくり計画」策定状況と今後はどうですか。
(3)『地域主導・住民主導のまちづくり』への転換が必要な根拠と、「ずっと安心して暮らせる地域づくり」を地域が行政と一緒に進めるには、どうしますか。

答 地域づくり応援課長　(1)令和４年度から12年度までの9年間を「前期・中期・後期」の3段階に設定し、段階的な制度設計をしてきました。
　前期は、交付金の要件である「地域づくり計画」作成を通じて、地域の合意形成の大切さを認識してもらいました。
　中期は、これまでの単年度計画を、中長期的な視点で作成ができるようガイドラインを示し、地域で課題や思いを話し合える「対話の場」を作れるようにしました。
　今後は、自治会や地域の皆さんの意見をしっかり伺いながら検討していきます。
(2)町内全ての自治会が「地域づくり計画」を策定し、交付金を受領されて、それぞれの地域課題解決に取り組まれています。
(3)住民主導のまちづくりは、住民同士のつながりを強固にします。「対話の場」は不可欠ですので、町は引き続き、地域主導の主体的な取り組みを全力で支援していきます。



地域への愛着と絆を育む夏祭り

Q. 町道・農道などの維持管理は

A. インフラ管理の構築に努めます

水谷（みずたに） 喜和（よしかず） 議員



問 町道・農道・農業用排水路は、農業を支える重要なインフラです。これらは、町が所有・管理する一方、草刈りや清掃などを地域や農業者が担っている実態があります。
　一方、地域の人の高齢化、担い手不足が進み、地域だけで維持困難となることが懸念されます。そこで、次の4点について伺います。
①町の維持管理の現状と責任
②地域の維持管理負担
③町の地域の役割分担を明確にする基準や仕組み
④3施設を一体的な農業インフラと捉え、関係部署の持続可能な管理体制について

答 産業課長　①町の所有・管理する町道は240km、農道は約46kmです。町道・農道・農業排水路は、農業を支える重要な公共インフラと認識して、町で維持管理を行っています。
②担い手不足や高齢化により、地域だけに依存した管理体制が困難であると認識しています。
③町道・農道・農業排水路の特性に応じて、町の管理責任と地域の協力範囲を明確にするための基準や仕組みの整備が必須で今後、管理基準を検討します
④町道・農道などを一体的な農業インフラと捉え、管理体制の構築が重要と考えています。

答 町長　地域の出会い活動を大事にしながら、地域コミュニティで課題の協議を重ね、町の農業インフラ施設の持続可能な管理の構築に努めます。



地域出合いの草刈り



川瀬（かわせ）　孝代（たかよ）議員

Q. 英語教育は

A. 検討の必要があります

問 グローバル化の進展で英語によるコミュニケーション能力が重要です。一人一台のタブレット端末を活用し、生徒のレベルに応じたレッスンを海外在住の外国人講師とマンツーマンでの英会話があります。
　効果・認識・導入はどうですか。

答 教育長　生徒一人あたりの発話量の大幅な確保、周りを気にせずに話せる、話すことに挑戦しやすい、異文化の理解が深まることの効果が期待できると認識しています。
　本町では、英語力を培うためALTの配置、デジタル教科書によるリスニング学習、英語専科制と独自の英語テキストの指導体制を整えています。
　導入へは、さらに検討する必要があると考えています。

プレコンセプションケアは

問 妊娠前ケアとして健康な妊娠・出産を目指すケアですが、女性だけではなく、男性も含めた若い世代の男女の健康を目指す取り組みと捉えられています。
　取り組み状況、進めるための対応はどのようですか。

答 子ども家庭課長　町の重要な施策と位置づけています。
　幼児の保護者・小学校４年生と中学２年生に性教育講座の実施や、「二十歳を祝う会」の参加者にリーフレットを配布するなど、性や健康に関した正しい知識の普及と情報提供を行っています。
　今後は、親への啓発も重視し、学校現場と連携しながら、ともに学べる機会の提供を検討していきます。



たのしい英会話



伊藤（いとう）　まり議員

Q. 空調整備の進捗状況は

A. 来年度予算編成までに報告

問 役場で「お金がない」と説明を受けたと聞きます。
①本当にお金がないのですか
②事業実施の判断基準は
③体育館空調整備の優先度を伺います

答 財政課長　①本町はお金がない状況ではありませんが、公共施設の老朽化などで厳しくなっています。役場窓口では、ていねいに説明します。
②事業実施の判断基準は、計画に基づき、必要性、公共性、実行可能性、効率性などを勘案して決めます。
③体育館の空調は整備方針の検討に取り組んでいます。　避難所の収容人員と災害リスク、補助金の活用などから判断します。

問 空調整備の検討は何割進んでいますか。

答 財政課長　来年度の予算編成までに議員に報告します。

問 酷暑の避難所運営をどうお考えですか。

答 総括課長　スポットクーラーと普通教室の活用を視野に入れます。　授業再開も考慮し、できる限り対応します。

スマホ教室の継続は

問 スマートフォン教室を終了しました。スマートフォンが苦手な方への対応や、「操作が分からなくなった時に聞ける人」を町が委嘱する仕組みはどうですか。

答 財政課長　スマートフォン教室は、民間事業者の協力を得て継続する予定です。社会福祉協議会などとも連携します。



空調付き体育館のイメージ



伊藤（いとう） 治雄（はるお） 議員

Q. 財政状況の現状と今後は

A. 安定した財源確保に努めます

問 地方公共団体は財政の健全化に資することを目的に、財政状況を統一的な指標で毎年明らかにしていますが、4指標の推移状況と現状における健全性について伺います。

東員第一中学校整備事業等による起債償還期間における課題と方向性は如何ですか。

また、投資的事業推進のための自主財源確保の有効な手段について伺います。

答 財政課長　財政指標の状況は、公共施設の老朽化、社会保障関係経費などの増加で、指標としては悪化傾向にはあるものの、地方交付税の活用や基金の計画的な活用により、財政の健全性を維持した状態で推移しています。

本町は、いずれの指標も全国平均より良好な状況にあります。

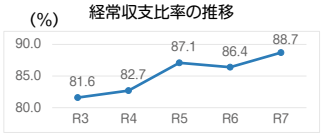
新東員第一中学校建設事業に伴う起債償還期間は、大部分が25年償還で、公債費に大きく影響するのは令和10年度以降となり、現在健全と判断される本町の財政指標も、今後は悪化していく傾向と見込んでいます。

自主財源確保のため、企業立地や定住促進施策を推進する必要があり、安定した財源を確保し、行政サービスの向上に努めます。そのため、償却資産税は大切な財源と考えています。

答 町長　企業誘致は三重県副知事からの要請もあり、大切な施策と考えており、場所の確保も含め検討しています。

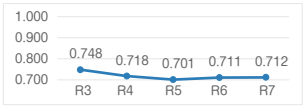
ソフト・ハード両面に対応すべく機構改革を行い、窓口業務の充実に努めます。

経常収支比率　88.7%



R6年度数値で県内29市町のうち7位

財政力指数　0.712



R7年度数値で県内29市町のうち8位

R7 年度財政指標の状況



山田（やまだ） 由紀子（ゆきこ） 議員

Q. 職員のための改革・改修ですか

A. 住民のためです

問 10月からは、開庁閉庁時間を変更するとの案内をされていますが、多くの住民の気づきになっているのでしょうか。

そのうえ、機構改革・フロア改修・窓口業務の拡充の取り組みを進めるとの説明を受けています。それは、住民の最善の福祉の向上につながるといえますか。

答 総括課長　総合計画を効率的に実現するためでもあり、DX化は住民の利便性の向上を目指した、窓口拡充事業です。業務そのものを見直し、不要な作業を減らす事も含めて取り組みます。

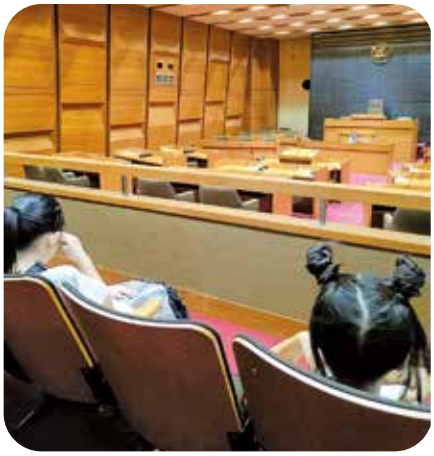
問 職員の持つ「資格」や「経験値」は、来庁者からの相談や課題解決に非常に有効と考えます。ワンストップサービスの実現のためにも、この資格などの管理はされていますか。

答 総括課長　採用試験の際の情報を、人事台帳で管理しています。

総合計画の目標値達成を

問 企業誘致の観点から、令和7年度から施行されている「地域未来投資促進法」については、県の計画に、すでに東員町は明記されています。「チャンスはチャレンジすることで生まれます。」桑名市、四日市市の変貌ぶりに臆することなく、連携や情報交換を申し入れるなど、計画はいかがでしょうか。

答 政策課長　今年度は都市計画・マスタープランの改定に取り組みますので、順次検討していきます。



東員町の未来予想図は

効果的な企業誘致を

総務建設常任委員会
7月22日・23日
桑名市、国土交通省・経済産業省

企業誘致のノウハウを学ぶため、桑名市企業誘致課と国土交通省・経済産業省の担当者から必要性などを研修しました。

研修報告書は⬆

桑名市企業誘致課の説明で注視したのは、首長自らトップセールスを展開していることと、ワンストップ窓口を設置し、スピード感を図っているところです。

また、翌日は関係省庁の担当者から国の政策情報の説明を受け、県との連携強化のアドバイスなどを受けました。

本町も、担当窓口を設置する予定ですが、安定した財源の確保や雇用の促進など、企業誘致政策が大きな効果をもたらしていることから委員会として提言します。



だれにもやさしい公園を

インクルーシブ公園の先進地である東京都世田谷区の砧公園「みんなのひろば」を視察し、設置目的などを学びました。

総務建設常任委員会
7月23日
砧（きぬた）公園みんなのひろば



みんなで遊べる。みんなが笑える

全ての人が社会の一員として、共に生き活動することを目的としていることなどをセンター長より説明を受けました。

広いエリアの一角にインクルーシブ公園があります。

誰もが安全・安心に遊べるというコンセプトのもと、ユニバーサルデザインが施された遊具が設置され、必要性などの周知のために、年数回大きなイベントを開催しています。

本町の公園にも整備・設置できるよう提案していきます。

子どもたちの部活動を守る

教育民生常任委員会
8月24日
岡山県和気町（わけちょう）

少子化により部活動が成り立たないことと、教職員の負担軽減のため、中学校の部活動は地域に移行し、団体や指導者と一緒に進めていきます。

研修報告書は⬆

部活動の地域移行を町全体で子どもがスポーツ・文化芸術に触れる機会を確保する環境を整えています。

学校関係者などと検討委員会を立ち上げ、協議し「グランドデザイン」を作成しています。

受け皿となる地域スポーツクラブなどの団体と連携しながら、多様な部活動ができるように持続可能な運営体制を実現しています。

本町の部活動の動向を注視していきます。



地域で支えあうまちづくり

福祉全体の包括的な取り組みと行政と社会福祉協議会との連携のあり方について「堺あったかぬくもりプラン」を学びました。

教育民生常任委員会
8月25日
大阪府堺市



堺市の「堺あったかぬくもりプラン」は地域福祉の基本計画で、社会福祉協議会推進活動計画と一体となって策定しています。

地域の多様な組織、行政、社会福祉協議会が手を取り合って、地域福祉を推進しています。

また、専門的人材を配置し、生活課題が複合する中で重篤（じゅうとく）化する手前の支援を重視していました。

研修を通じて提言をしていきたいと思います。

議会機能の強化

議会運営委員会
議長諮問３項目の調査・審議

＜協議事項＞
①通年議会の実施について
②議会欠席届について
③議員報酬のあり方について

答申内容は⬆



①通年議会
　導入前後の対比表を基に、全員協議会で議論を進めてもらうよう、議長に答申しました。
②議会欠席届
　欠席届には診断書を添付することを答申しました。
③議員報酬のあり方
　全国町村議会議長会の提言を踏まえ、議員のなり手不足などの課題解消に向けて特別職報酬等審議会に諮問するよう答申しました。

これからの議会運営

　住民の福祉向上のための議会改革推進と、災害時の議会機能維持をめざして視察しました。

研修報告書は⬆

議会運営委員会
８月３日　大阪府和泉市
８月４日　滋賀県大津市



●和泉市議会
　「議会改革活性化会議」を設置して議会改革を推進することを学びました。
　本町議会においても、スピード感を持って改革に取り組んでいきます。

●大津市議会
　災害時の議会機能を維持するため、平時から計画（BCP）を整え、議会独自のオンラインによる防災訓練を学びました。
　今後の本町議会の防災対策とさらなる機能強化につなげていきたいと思います。

議会のことをもっと知ってもらいたい

議会広報広聴常任委員会
7月30日
三重県　議会広報研修

「議会だより」は、議会の活動や何が決まったかを住民の皆さんにわかりやすく知らせるおたよりです。



議会だより編集術を学ぶ

「議会だよりはまだ変われる　もっと良くなる」をテーマに参加市町の議会だよりを実例として使いました。

参加者が実践的なレイアウトや効果的な見せ方を学びました。

議会だよりコンテストに入賞できるように頑張ります。

※講師は、「思いは必ず紙面に宿る」が信条の議会広報アドバイザーの矢島洋美氏でした。

東員町商工祭 10月18日(日) 遊びに来てね♥
はじめて議会ブース出店



イラストはイメージです

みなさんのお越しをお待ちしております　東員町議会：広報広聴常任委員会

通年議会導入に向けて

通年議会は、会期を１年間とし、災害や緊急事態の際にも議長の判断で速やかに本会議を開催できる仕組みです。定例会は現行と同じ年４回（3・6・9・12月）を維持しながら「いつでも会議が開ける」体制を整え、住民の皆さまの安心・安全につながる仕組みが通年議会です。



オンラインによる会議開催のイメージ

通年議会

議会が一年間の会期を開くことで、町長主導型から議会主導型にすることにより町民に寄り添った議会運営を行えることが最大の目的になります。通年議会導入に向けて全議員で納得いく丁寧な議論を行っています。

議会 BCP

大規模災害時に議会機能を維持するための業務継続計画（議会BCP）を策定しました。災害時の議員の行動基準を明確化し、11月の町の防災訓練に合わせて、議会もBCPの要綱に基づいて訓練を行います。

オンライン会議

事情で、議員が登庁できない時などのために委員会などにおいてオンライン会議を導入します。
感染症や災害時にも議会活動を継続できる環境を整備します。

会津若松市議会を視察

「通年議会」とは、非常時の議会活動の指針である「議会 BCP」とともに、休会期間を無くして議会の活動能力を常時担保するものです。

議会改革は、制度そのものが目的ではなく「住民福祉の向上」を実現するための手段であるということを学びました。

従前から東員町議会でも、定例会の開催回数を年 1 回として、実質的に会期を通年とする「通年議会」の導入に対する議論をしてきました。

東員町議会が通年議会を導入したら「三重県内の町議会では初の取り組み」となります。

「東員町議会でも目指すべき」との意見が多くあり、8 月 20 日の全員協議会の「視察の総括」では、通年議会導入について特に異論はなく、今後は現状と通年議会導入後の「比較表」を元に、全員協議会で丁寧な議論を重ね、協議を経て通年議会導入に向けて「東員町版通年議会の制度設計」を構築する段階へ進んでいきます。

研修報告書は⬆



声を聴かせて！

意見交換会
8月19日(水)19：00～
八幡新田自治会集落センター

八幡新田自治会の皆さんと議会2班が意見交換を実施しました。

報告書は⬆

平日の開催にもかかわらず、若い方から高齢の方まで、多くの自治会の皆さんにお集まりいただきました。

最近多い災害時の東員町の給水に対する不安や、第一中学校移転事業の進捗状況、北勢線存続の要望などをお聞きしました。

住民皆さんの声を町政に反映していきます。



議会報告会を行います



日時：令和8年11月15日(日) 10：00～12：00
会場：東員町保健福祉センター1Fホール

完成が待ち遠しいですね
新東員第一中学校の今

令和９年４月開校予定

令和６年３月より推進してきました東員第一中学校の移転事業は、予定どおり進捗しており、本年12月末の完成を目指しています。

９月末現在では、体育館棟がほぼ完成し、今後は、グラウンド整備・外構工事で完了となります。



南側正門からみたイメージ図



広々とした体育館



通学の安全を確保する歩道

準備は万全

９月議会に、新校舎における教育環境の基盤を整え、生徒たちが学習活動に必要な机・いすなどの備品を１億5950万円で購入します。

また、学校東側に隣接する道路の歩道整備費2493万円を増額する請負契約の変更を可決しました。これで、総事業費は約63億1700万円となりました。

工事の進捗状況は⬆

まちの話題　やっと中部公園に設置　子育て応援自販機設置



子どもの笑顔がまちの元気

中部公園の「管理棟」と「遊びの広場」に「紙おむつ、おしりふき、女性用生理用品」を購入できる子育て応援自販機が設置されました。

おでかけ中にお子さんの「紙おむつやおしりふきが足りなくなってしまった」といった場合や、急に生理用品が必要になった場合などに、ぜひご利用ください。

議会クイズ

問題の答えはすべて議会だよりの中にあります。
よく読んで答えてください。

問１　９月定例会の会期は９月１日から何日まででしょうか。

問２　一般質問をした議員は何人でしょうか。

問３　どこのスポーツ少年団を取材したでしょうか。（2つあります）

応募は簡単！　スマホで二次元コードを読み取って応募してください。

▼応募方法／官製はがきまたは封書に、答え･住所･氏名･年齢･電話番号を記入し、議会へのご意見、ご感想などありましたら、一緒に記入してお送りください。
また、上記二次元コードからでも応募していただけます。

▼あて先／〒511-0295
東員町山田1600番地
東員町議会事務局

▼締切り／令和８年10月30日

※正解者の中から抽選で15人の方に図書カードをプレゼントします。

※ご記入いただきました個人情報は、賞品発送および読者の声などの目的以外には一切使用いたしません。ただし、行政側に対するご意見・ご質問などの場合は、その内容に応じ、担当課から報告または回答をさせていただく場合もあります。

編　集　後　記

皆さんの家庭に「議会だより」が届いたとき、手に取り見開いてもらえるよう、広報委員会では互いに意見を出し合い、情熱を込めて編集しています。

しかしながら、先日参加した三重県市町議会広報研修では、本町議会だよりの講師評価は、満足できる結果ではありませんでした。

色使いがカラフル過ぎ、引き込んで読ませる見出し、見せて伝える写真、少しの工夫で良くなる改良点など、明確なアドバイスを受けました。

さらに改善をしていきます。

（委員　広田久男）



次回の定例会は
令和８年12月１日に開会予定です。
傍聴、お待ちしています。

私たちが編集しました！

議会広報広聴常任委員会

委 員 長／片松　雅弘
副委員長／三林　　浩
委　　員／広田　久男　伊藤　治雄
　　山崎まゆみ　川瀬　孝代

発行／東員町議会　編集／議会広報広聴常任委員会　TEL〈0594〉86－2813　FAX〈0594〉86－2853
三重県員弁郡東員町大字山田1600番地　E-mail：gikai@town.toin.lg.jp　https://www.town.toin.lg.jp/

UD FONT by MORISAWA　R100 ※この議会だよりは古紙配合率100％白色度80％の再生紙を使用しています。